

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2020～21年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日 会長 染谷 義一
例会場：パレスホテル大宮 幹事 荒井 理人 第2651例会 2020/ 7/20
例会日：月曜日 12:30～13:30 雑誌・会報委員会 榎本 貞寿 発行日 2020/ 7/27

会長挨拶



会長 染谷 義一

皆さんこんにちは。
Zoomでご参加いただいている皆さんもこんにちは。
昨日、地区管理運営部門のセミナーがオンラインで開催されました。ご参加いただきました会員の皆様 大変

お疲れさまでした。

毎々申し上げております。会員の皆さん、一日も早く Zoom のダウンロードをお願い致します。いつ、通常型の例会が開催することが出来なくなるかも知れません。当クラブのホームページに「WEB 例会の参加手順」がアップされておりますので是非ご覧ください。

さて、本日の例会主題ですが、イニシエーションスピーチです。各自の持ち時間 10 分程ですが、思う存分のスピーチをお願い致します。またイニシエーションスピーチは週報に掲載されます。その週報は HP にもアップされますので、会員以外の方もご覧になることが出来ます。個人情報等、気になる方は、事務局へ送る原稿に注意を払っていただきますようお願い致します。

そして本日は、2019-20 年度の決算、2020-21 年度の予算をお示し致します大事なクラブ協議会です。ご協力をお願い致します。

最後に、本日ボックス投函をさせていただきました 8 月第一例会と第四例会の例会案内文です。

西武ライオンズでご活躍されました元プロ野球選手の石毛様、テレビでお馴染みのジャーナリストの須田慎一郎様が卓話をされます。食事や会場キャパの関係がございますので、出欠の返信を期日までをお願い致します。

それでは本日も宜しくお願い致します。
ありがとうございました。

幹事報告

幹事 荒井 理人



幹事報告を行います。地区より 6 点案内が来ております。
①～オンライン例会にメイクアップしませんか？～
2770 地区の HP にオンラインで参加が可能なクラブが掲載されているようです。

②地区の企画でファミリー会員を紹介する～集まれファミリーロータリアン～という企画です。
ファミリーロータリアンになったきっかけ、メリット、デメリット等の取材を行いたいそうです。対象者で取材に応じてくださる方は私までお声がけください。

③～ロータリー文庫の Web サイト開設～との案内が来ております。会員限定で、色々な資料を閲覧できるようになっているそうです。
④地区災害支援基金を設立し、災害時に速やかに寄付できるように、基金を設立するそうです。

災害支援 1 件当たり最大 300 万円を目安に、2000 万円を限度とし元金の保全をはかりながら運営するそうです。

⑤地区大会開催概要が来ております。11 月 14 日（土）点鐘 13 時、ロイヤルパインズホテル浦和で行われます。手帳にしたためてください。

⑥地区大会記念チャリティゴルフコンペの案内が来ております。10 月 5 日（月）、プレステージカントリークラブにて行われます。例年多数の参加者を募りましたが、今年は各クラブ 4 名と人数の指定があります。出席いただけるかたは、私までお声がけください。本日も、宜しく申し上げます。

みんなが開く 新しい扉 ～新しい世界へ～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



ロータリーの目的・4つのテスト

【本日のリーダー】

菊池 裕一 会員



イニシエーションスピーチ

吉田 浩士 会員

昨年の6月に入会させていただきました吉田浩士と申します。本日はこのようなスピーチの機会をいただき、誠にありがとうございます。



私は1977年生まれの現在42歳です。さいたま市西区に住んでおり、妻・長男(中1)・長女(小4)の4人家族です。私が生まれる際は林先生に取り上げていただきました。林先生がいらっしゃらなければ、今の私はおりません。本当にありがとうございます。

子どもの頃は3世代同居であり、また父は仕事で不在なことが多かったこともあり、大工の棟梁であった祖父に面倒を見てもらい、祖父の金槌を横取りしては仕事の邪魔ばかりしていました。私が現在の仕事である建設業に携わるのも、祖父の影響が大きかったように思います。小学生時代はロータリーのクリスマス例会や台湾の南投訪問、芋堀大会などに参加した記憶があります。また、学生時代は10年間吹奏楽でクラリネットを吹いておりました。

仕事は総合建設業であり、「新しい感覚と堅実な施工」をモットーに鉄骨造・鉄筋コンクリート造・木造の新築や改修問わずに建物全般全てを取り扱っております。「相手の身になりきって考える」や「自利とは利他をいう」ことを行動で示せるよう、仕事やロータリー活動に努めて参ります。

会社紹介

▶  株式会社 吉田工務店

▶ “新しい感覚と堅実な施工”



▶ 「相手の身になり切って考える」

▶ 「自利とは利他をいう」

業務内容

【S造・RC造部門】

鉄骨造
鉄筋コンクリート造
公共工事
等の設計・施工

【木造部門】

木造住宅
木造アパート
等の設計・施工

【内装インテリア部門】

住宅・店舗・施設等
内装・インテリア
の設計・施工

【リフォーム部門】

各種建物のリフォーム
及びリノベーション
耐震診断
等の設計・施工

増永 祐希 会員

大宮西ロータリークラブへ入会させていただき、ちょうど1年が経ちました。祖父、一雄も所属した歴史ある当クラブの会員になれたことを大変光栄に存じます。



現在に至るまでの略歴を紹介させていただきます。昭和49年に大宮で生まれ、慶應義塾大学経済学部を経て平成9年に国際証券、現在の三菱UFJモルガン・スタンレー証券へ入社。3年ほど証券マンとして活動した後、日本経済新聞グループの速報記者としてキャリアの大半をすごしました。家業に主体的に関わるようになったのは平成から令和に変わる直前で、2年ほど前からになります。



「外へ外へ」と志向していた私ですが、40歳に向かうにつれ考え方が変わってきました。きっかけは東日本大震災です。当時はニューヨークに駐在していたのですが、自分が何者かということ強く考えさせられ、ホームタウンである埼玉を住みやすくするための活動に携わりたいと思うようになりました。



また世界では生活の場を追われる人が多く、その原因は紛争や治安の悪化、疫病のほか、子供に満足な教育をさせてあげられないなど様々です。すべての人が「我が家」で快適な時間をすごせるよう、ロータリーでの活動がその一助になればと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

